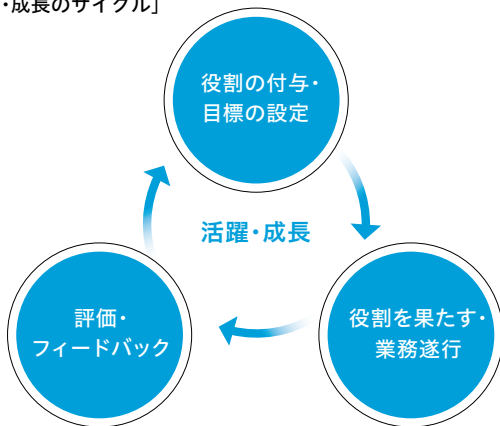


## 人財育成

### 人財育成への取り組み

従業員一人ひとりが能力を最大限発揮できるよう、職場の上司と部下による年3回の定期面談や、階層別教育・職能別教育・職場別教育からなる各種教育の実施を通じて、「活躍・成長のサイクル」を回します。階層別教育においては、上位の役割資格に相当するマインド・スタンス・スキルを身につけるための「準備研修」を実施し、昇格後のスムーズな役割発揮をめざしています。また、在籍する従業員に対し、リスキルの機会を提供しています。具体的には、市場ニーズに合わせ、ソフト化に対応するスキルを習得することで、活躍の場を拡大し、本人と会社の成長を実現していきます。それに伴い、東海理化学園の教育カリキュラムもソフト重視へ転換を図っています。

[活躍・成長のサイクル]



[2022年度の主な研修実績]

| 研修名                       | 実施時期            | 研修期間       | 参加人数 | 対象                     |
|---------------------------|-----------------|------------|------|------------------------|
| 新入社員研修                    | 2022年4月         | 1ヶ月        | 89名  | 新入社員                   |
| 準備研修<br>(上級職/主任職/<br>指導職) | 2022年<br>6月~11月 | 7日         | 424名 | 主任職・<br>指導職・<br>担当職3   |
| 2年目社員<br>問題解決<br>研修       | 2022年<br>12月    | 1日         | 45名  | 2年目社員<br>(事務・技術)       |
| ブラザー・<br>シスター研修           | 2022年<br>6月~8月  | 2日         | 45名  | 新入社員の<br>ブラザー・<br>シスター |
| 海外赴任<br>内定者向け<br>語学研修     | 通年              | 最大<br>80時間 | 40名  | 海外赴任<br>内定者            |

### 技能系職場の核となる人財の育成

私たちを取り巻く環境は、地球環境保護、社会との共生、グローバル経済、そして人々の真の豊かさの追求など、大きな変化の中にあります。その中で、市場のグローバル化に迅速に対応し、世界トップ水準の製品を提供し続けるためには、確かなコア技術とともに、自ら問題を発見・解決して行く力や、人をリードする豊かな人間性を合わせ持った人財が求められます。

#### 《学園生教育》

- モノづくりの基礎、実技、学科
- ハードとソフトに強い人財
- 自発性、協調性を持った人間性豊かな人財



### 技能系従業員教育

卓越した専門スキルを提供し、業界トップレベルのモノづくり品質を達成するために必要な“東海理化コア技能”の伝承とレベルアップを図り、職場の軸となる人財育成を支援しています。そのために、学園生への技能教育と経験を積んだ従業員への技能強化、技能土育成の取り組みを行っています。

[2022年度受講者数]

| 国内    | 国内関係会社 | 海外事業体 | 合計    |
|-------|--------|-------|-------|
| 1,053 | 206    | 0     | 1,259 |

### 「あいちの名工」表彰

技能者に対する社会一般の認識を高め、技能者の社会的地位および技能水準の向上を図るため、県内の事業所に勤務し、優れた技能を持ち、その技能を通じて社会に貢献された方を「愛知県優秀技能者(あいちの名工)」として表彰。2021年度は当社から3名が表彰され、今回の受賞者を含め65名が、「あいちの名工」に選ばれています。

#### 「あいちの名工」受賞者の声

### 2022年度は、過去最多の9名受賞

人事部・東海理化学園 鮎川 新一

あいちの名工受賞にあたり、改めまして日ごろから職場や関係者の方々のご指導に感謝いたします。あいちの名工に恥じないようこれからも後進者の方へ国家技能検定の教育など東海理化グループの技能向上に尽力していきたいと思います。

